

# 外国語ボランティア募集

【豊見城】コミュニティFM局のFMとよみ（安慶名雅明社長、83・2メグ）は災害など緊急時のための外国語ボランティアを募集している。放送範囲の市豊崎には外国人が利用するレンタカーステーションがあることから、安慶名社長は「緊急時に外国人を安全な場所に誘導できる体制を調えたい」と話す。

同局では7月上旬に英語、中国語、韓国語で地震発生時に道路の左側に

FMとよみ 緊急時  
英語・中国語・韓国語

車を止め、海岸から離れるよう呼び掛けるアナウンスを録音した。  
外国語ボランティアは災害発生後の食料の供給や避難所情報など、その場の状況に対応したアナウンスを担当。  
英語、中国語、韓国語することのできる日本人を募集する。  
同局アナウンサーの平田千春さんは「いきいとうとき、外国人にどう対応したらいいのか考えていきいたい」と協力を呼び掛ける。  
問い合わせはFMとよみ、電話098(8550)5517。

2016年7月21日(木) 沖縄タイムス

## FMとよみ

【豊見城】豊見城市のコミュニティ放送局「FMとよみ」（安慶名雅明社長）は7月から、地震や津波などの災害発生時に外国語で災害情報を伝える体制を整備している。日本語のほかに英語、中国語、韓国語の原稿を録音し、緊急時に放送できる準備を整えた。災害時に外国語で放送するためのボランティア



外国語の災害情報を発信するシステムを操作する平田千春専務（13日、豊見城市豊見城のFMとよみ）

# 外国語で災害情報発信

英・中・韓国語で体制整える

の募集も始めた。

FMとよみは開局当初から地域情報と防災情報の発信を放送の柱としてきた。県内は外国人観光客が右肩上がりに増加しているほか、豊見城市はレンタカー会社の拠点多数あることから、災害時に外国人向けの放送を実施する必要性があると判断し、今回の体制整備につながった。

安慶名社長は「豊見城市はレンタカーステーションが多く、ある会社では利用者の7、8割が外国人だという話も聞いた。自国の言葉で災害情報が流れれば、観光客にも安心してもらえると思う。録音した原稿以外で災害情報を随時伝えるためにボランティアも募集している。協力をお願いしたい」と話した。

ボランティアの募集に関する問い合わせはFMとよみ098(8550)5517。

2016年7月22日(金) 琉球新報